

様式第 1 号(第 5 条関係)

会 議 概 要

会議の名称	令和 4 年度 第 3 回久喜市内下集会所運営委員会
開催年月日	令和 4 年 3 月 1 0 日 (金)
開始・終了時刻	1 3 : 3 0 ~ 1 3 : 5 0
開催場所	久喜市内下集会所
議長氏名	諏訪りき
出席委員(者)氏名	青木真一、青木春夫、島田博、諏訪りき、諏訪晴美、堰合順子、南雲武
欠席委員(者)氏名	飯野純子、如月杏里、小野紗花、北崎弥生、坂本利至
説明者の職氏名	生涯学習課長 小森谷 修 生涯学習課課長補佐兼係長 菊地 俊一 生涯学習課人権教育係主任 杉本 留美子
事務局職員職氏名	教育長 柿沼 光夫 生涯学習課長 小森谷 修 生涯学習課課長補佐兼係長 菊地 俊一 生涯学習課人権教育係主任 杉本留美子
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 4 年度第 3 回久喜市内下集会所運営委員会次第 ・ 資料 1 令和 4 年度内下集会所後期事業報告 ・ 資料 2 令和 5 年度内下集会所事業計画 (案) ・ 資料 3 内下集会所解体に伴う野久喜集会所への事業統合に関するアンケート集計結果
会議の公開又は非公開	公開
傍聴人数	0 人

審議会等会議録

発言者	・ 会議のてん末 ・ 概要
事務局（菊地）	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今から、令和4年度第3回久喜市内下集会所運営委員会を開会させていただきます。</p> <p>私は、本日の進行を務めさせていただきます生涯学習課人権教育係の菊地と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日の運営委員会開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染症対策としまして、本日使用する机と椅子の消毒をさせていただいております。次に、本日ご出席の皆様及び事務局職員は、マスクの着用と入室時の消毒及び入口にて体温測定を実施させていただきました。以上の対策をとりまして、本日の委員会を開催いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>（資料確認）</p> <p>不足しているものがございましたら、おそれ入りますが、事務局までお申し出ください。</p> <p>次に、本日の運営委員会に飯野委員、卯月委員、小野委員、北崎委員、坂本委員より、欠席する旨の連絡をいただいておりますので、ご報告申し上げます。</p> <p>それでは、次第に従い会議を進めてまいります。</p> <p>どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>はじめに、諏訪委員長からごあいさつをいただきたいと思います。</p> <p>諏訪委員長、よろしく申し上げます。</p>
諏訪りき委員長	（委員長あいさつ）
事務局（菊地）	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして久喜市教育員会 柿沼教育長より、ごあいさつを申し上げます。</p>
教育長	（教育長あいさつ）

事務局（菊地）

ありがとうございました。

これより、議事に入りたいと思います。

なお、議事の進行につきましては、久喜市教育集会所運営委員会条例第6条第2項の規定によりまして、諏訪委員長にお願いいたします。

議長（委員長）

それでは、皆様方のご協力をいただきまして、議長を務めさせていただきます。

本日の議事録署名委員の指名でございますが、委員長の他に1名となっております。

名簿順になりますので、今回は島田博委員にお願いいたします。

それでは、議事に入りたいと思います。

議事（1）の「令和4年度内下集会所後期事業報告」について議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局（杉本）

（事務局説明）

議長（委員長）

ありがとうございました。それでは、令和4年度内下集会所後期事業報告について質問をお受けいたします。質問のある委員は挙手をお願いします。

無いようですので、続いて議事（2）「令和5年度内下集会所事業計画（案）」について、議事といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局（杉本）

（事務局説明）

議長（委員長）

ありがとうございました。それでは、「令和5年度内下集会所事業計画（案）」について質問をお受けいたします。

質問のある委員は挙手をお願いします。

無いようですので、それでは、（3）のその他に入ります。

事務局から何かありますか。

事務局（菊地）

私の方からよろしいでしょうか。資料3の内下集会所解体に伴う野久喜集会所の統合についてのアンケート集計結果について、ご説明させていただきたいと思います。

本アンケートにつきましては、内下集会所解体に伴い、今後の集会所事業について、地域の皆様のご意見をいただくため、

事務局（菊地）

実施させていただきました。

実施にあたりまして、前回の運営委員会において、アンケート項目の記載事項等のご意見をいただき、修正、反映した内容で、12月の広報くきの配布に併せて、内下集会所があります下新井地区の区長を通じまして、配布させていただいたところでございます。

資料の一番上の表でございますが、配付部数280に対して53件回答がございまして、回答率18.9%でございました。

アンケートの内容と回答についてご説明いたします。

まず、設問1では、内下集会所の解体に伴いまして、集会所事業を野久喜集会所統合のついてのご意見をうかがったものでございます。賛成52%、反対19%、その他20%、無回答9%でございました。

賛成が半数以上となっているところでございます。

反対やその他を選んだ方の理由につきましては、「遠くなり、今まで以上に参加しにくい」「同じ地区に、下新井集会所があり、学区が同じなのに、そこではダメなのか」「踏切付近の道路が複雑で、低学年は危険で距離がある」「今の場所ではいけない」「どちらでもよい」などのご意見がございました。

次に設問2では、集会事業の実施方法について伺ったものでございます。

(ア)野久喜地区、内下地区の参加者を分けずに一緒に実施すべきとの回答が69%、(イ)野久喜地区、内下地区の参加者を分けて実施すべきとの回答が12%、(ウ)の(ア)・(イ)以外方法が13%、未回答6%でございました。

約7割の方が野久喜集会所で地区を分けずに事業を一緒に実施したいという回答結果でございます。

なお、(ウ)の意見としては、「下新井集会所を使用すればよい」「小学生対象事業は分けたほうがよい」「少子化など環境変化もあり、予算の点からも事業を統一し、必要なものを実施していくべき」などの意見がございました。

続きまして、ページをめくっていただきまして、2ページになりますが、次は設問3でございます。

内下集会所から、約850m離れた野久喜集会所で、小学生対象事業を実施することに意見を伺ったものでございます。

(ア)野久喜集会所で実施することに賛成という方が30%、(イ)距離が遠いので、反対という意見が35%、(ウ)その他21%、未回答14%でございました。(ウ)その他を選んだ方の意見については、「不審者情報をよく聞くので、1人や少人数で

事務局（菊地）

歩くのが危険を感じる」「時間帯より保護者の送迎ができればよいのでは」「下新井集会所を利用すれば、距離が半分ですむ」「集会所をあまり利用したことのない方は、関係ないので、賛成も、反対も言えない」「距離が遠くなるので、小学生事業のみ下新井集会所で実施した方がよい」「踏切をわたるのが危ない」「見通しの悪い所もある」などのご意見がございました。

次に設問4、設問3で（イ）を選択された方に、野久喜集会所とは別な場所で実施することを伺ったものでございます。

（ア）野久喜集会所と別な場所での実施に賛成とされた方が57%、（イ）の反対が5%、（ウ）その他の回答が14%、無回答が24%で、野久喜集会所と別な場所であれば50%以上の方が、賛成という結果になっております。

3ページになります。設問5では、別な場所で実施する場合の候補となる場所を伺うものです。こちらに関しては、記入していただく欄を設けたもので、ここに記載されている1番から8番のとおりでございますが、この回答にもございますように、下新井集会所を候補場所とする意見が複数あったところでございます。

なお、設問1から5以外のご意見については、設問6に記載してあるとおりでございます。

このアンケート結果から、小学生対象事業については、野久喜集会所での実施よりも、別な場所で実施の意見がやや上回っており、別な場所をどこにするかということについては、地区内にある下新井集会所という意見が複数見られる結果となっております。

また、成人事業につきましては、設問1でありましたとおり野久喜集会所と統合50%以上の賛成がありますことから、野久喜集会所での実施することについて、皆様にご意見が伺えればと考えております。

本運営委員会で意見をいただいた上で、この後、野久喜集会所でも運営委員会が同様にありますので、皆様の意見を踏まえでご説明していきたいと考えております。

以上です。よろしく申し上げます。

議長（委員長）

ありがとうございました。ただいまの説明について、質問をお受けいたします。

事務局（小森谷）

私からよろしいでしょうか。

ただいま説明しましたとおりのアンケート結果が出てござい

事務局（小森谷）

ます。

やはり、小学生に関していうと、どうしても、野久喜集会所というのは、距離がございますので、特に小学生ですと、学校の学区が違うっていうのもありますし、旧市町の境もあったというのもございますので、我々としては地区の下新井集会所の方をお借りして、児童生徒の事業を継続させていただきたいと考えております。

ただ、大人の皆様の成人事業に関しますと、野久喜集会所でも移動できるかと思えますし、危険も少ないと思えます。

野久喜集会所運営委員の皆様の意見を伺いながら、野久喜集会所に統合していきたいと考えてございますので、ご了承いただいてもよろしいでしょうか。

皆様からのご意見があれば、ここで伺います。

この後、野久喜集会所の運営委員会がございまして、それを踏まえて、私の方でお話しさせていただく形になると思いますが、内下集会所の委員の皆さまは、統合が一番いいというふうに考えているということで、よろしいでしょうか。

委員全員

（全員了承）

教育長

令和5年度は、このまま実施するということですかね。

事務局（小森谷）

はい。

このような形で進めさせていただき、統合は令和6年度にできるよう考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

議長（委員長）

ありがとうございました。他に何かございますか。

事務局（杉本）

来週の土曜日3月18日午前10時から東松山市民文化センターにおいて、3年ぶりに「みなくるフェスタ」が開催されます。

内下集会所成人講座の作品も展示いたしますので、委員の皆様もご都合がよろしければ、ぜひお越しください。

議長（委員長）

ありがとうございました。

他に無いようでしたら、本日予定されておりました全ての議事が終了いたしましたので、これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。

私から一言御礼申し上げます。

コロナ禍ではございましたが、内下集会所での人数の少ない

議長（委員長） 中で、事務局の皆様、また、運営委員の皆様にはこの一年間、ご協力いただきまして大変ありがとうございました。

事務局（菊地） ありがとうございました。それでは閉会のごあいさつを諏訪晴美副委員長をお願いいたします。

諏訪晴美副委員長 （閉会のあいさつ）

事務局（菊地） ありがとうございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和5年3月29日

委員長 諏訪 りき

署名委員 島田 博